

第1回上地区いなか暮らし体験イベント 実施報告書

- 1 日時 平成26年6月7日(土) 天候:雨
受付 午前8時30分
開始 午前9時00分 終了 14時00分
- 2 場所 集合:上公民館 交流会会場:上小学校体育館
*田舎料理コース:上小学校調理室
- 3 参加者 111名(地元住民43名、職員17名含む)
一般参加者 51名(大人34名、子供17名)
組数 20組(家族11組)
コース別 ①里山コース 中止
②料理コース 22名(大人14名、子供8名)
③自然コース 19名(大人11名、子供8名)
④交流会のみ 10名(大人9名、子供1名)

- *応募状況 応募者数 97名(大人60名、子供37名)
応募組数 41組(家族22組)
コース別 ①里山コース 8名(大人4名、子供4名)
②料理コース 39名(大人23名、子供16名)
③自然コース 44名(大人28名、子供16名)
④交流会のみ 6名(大人5名、子供1名)

- 4 受付時 ・当日スケジュール
配布物 ・おいしい秦野の水

5 当日行われたイベント内容等について

- (1) 午前8時30分より上公民館にて受付を開始。
- (2) 午前9時より参加者へ事務局よりガイダンスを実施。前日からの悪天候のため里山コースは中止し、前半は田舎料理コース及び自然とのふれあいコースのみを開催し、後半に交流会を当初予定の場所から上小学校体育館へ変更し開催。全体的に当初のスケジュールとは大幅に変更している旨を説明。
- (3) 午前9時15分から一般参加者は②田舎料理コース、③自然とのふれあ

いコース、ふるさと塾の方は④交流会会場準備担当に分かれ開始。

②田舎料理コースでは、参加者は上小学校調理室へ移動し、食グループと地元婦人会の方の指導の下、主に豚汁を調理。子供たちも筍の皮むきやこんにゃくを手でちぎるなどして調理に参加。さらに、上公民館調理室では、食グループと婦人会で天ぷら揚げ及び大根葉入りのご飯を準備。

③自然とのふれあいコースでは、小雨の降る中ではあったが「たっしゃもん」と民話・遊びグループの先導で、上地区の歴史・暮らしや道路脇の花といった植物などの自然について話を交えながら周辺を散策。コースは、上公民館を出発後、菖蒲のツリーハウスを見学し、戻ってJA上支所の脇から坂を上って三觜牧場の前を通り、その先の八沢地区の竹林でタケノコ掘りを体験し、その後柳川へ向かい生きものの里や土屋宅の彫刻を見物し、柳川児童館の前を通り上小学校の裏から体育館へ到着。

④交流会会場では、食グループが外でテントを張って豚汁の煮込み及び牛乳の温め場所を設置。体育館の中では、ものづくりグループは竹とんぼづくり及びフラワーアレンジメント、生きものグループは柳川生きものの里を紹介するパネル展示、森グループは竹を使ったぐい飲みづくり、市は農グループで用意した地場産野菜の販売に向けてそれぞれブースを設置。その他、ガーデニンググループ等は会場設営。

- (4) 午前11時より②田舎料理コース、③自然とのふれあいコースの参加者が交流会会場に集まり始め、体験ブース等を開設。③自然とのふれあいコースについては、散策終了後も体育館にて「たっしゃもん」や生きものグループ、民話・遊びグループによる生きものの里や里山の暮らし等についての説明会を開催。
- (5) 正午より参加者が各々で豚汁、天ぷら（サツマイモ、ウドの葉、ニンジン・玉ねぎ等）、ご飯、飲み物（お茶、ホットミルク）、漬物、プリンを取って昼食を開始。また、開催セレモニーとして事務局及び上地区自治連会長から挨拶。
- (6) 午後0時30分よりオカリナ演奏会を開催。
- (7) 午後1時30分より、参加者の食事も終わり自由解散。併せて、体育館内の片づけを開始し、午後2時に交流会は終了。その後、ふるさと塾の方と職員にて体育館の掃除及びテントや机といった道具や備品等一式の車への積み込みを済ませ全員解散。
- (8) 帰り際に参加者へアンケートを実施。※結果は別紙のとおり
- (9) その他、イベント開催に必要な食材や料理、また各グループで使用する部材、道具、資料等については、多くの方から御協力をいただきました。

(10) 当日のイベント風景 (写真)











2014/06/07